

## 食品産業における身近な AI の導入

日 時：2019年3月15日（金）13:15～16:40

会 場：つくば国際会議場 大会議室102

（茨城県つくば市竹園 2-20-3）

参加費：会員：無料 / 会員外：1,000円

開会挨拶 13:15～13:20

フード・フォーラム・つくば 幹事長 河野 光登 氏  
（不二製油グループ本社株式会社）  
農研機構 食品研究部門長 鍋谷 浩志 氏

（質疑応答含む）

講演1. 13:20～14:20

### 「人工知能技術の社会実装の取り組みと課題 ～ AI for Society5.0 」

本村 陽一 氏  
（国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター  
首席研究員／確率モデリング研究チーム長  
産総研人工知能技術コンソーシアム会長）

AI、ビッグデータなどを活用した産業構造変革、Society5.0の実現に向けて、様々な研究開発プロジェクトが推進されている。こうした人工知能技術の社会実装の取り組みと課題について、技術だけでなく、共創的な場作り、産総研人工知能技術コンソーシアム運営についても紹介する。

講演2. 14:20～15:20

### 「あれこれ出来る AI による食品検査と、 製造現場への導入方法について 」

細谷 肇 氏（群馬県立群馬産業技術センター 研究調整官）

「AIってどんなもの???」との疑問から市販の画像処理用 AI ソフトを導入し、この2年間、100社近い企業様のお試し処理を行ってきた。その結果分ってきた、実力や生産現場への導入における勘どころなどをご紹介させて頂く。

休憩 15:20～15:40

講演3. 15:40～16:40

### 「非 AI 企業 キューピーにおける AI によるイノベーション — AI 原料検査装置等 — 」

荻野 武 氏（キューピー株式会社 生産本部 未来技術・次世代技術担当部長）

キューピーにおいては AI 活用をイノベーションと位置づけ、現場力 x AI によるイノベーションを推進。食品業界で最も重要な安全・安心を担保するため開発した AI 原料検査装置を中心に AI 活用をお話しさせて頂く。

交流会 17:00～18:30 レストランエスポワール（つくば国際会議場内）  
（交流会費：会員 4,000円 / 会員外 5,000円）